

地域づくり協議会だより

発行日：令和7年 3月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部

原稿募集中

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

令和6年度 連区歩こう大会

体育レクリエーション部 部長 森幸夫

11月3日(日)、公民館主催、学校外活動推進委員会協力の「歩こう大会」を開催しました。総勢250名、大和公民館をスタートして、足どり軽く尾張国一之宮大神神社に向かいました。次は、戸塚町内にある史跡「七つ石」に向かいました。6～7世紀ごろの古墳の石が7個露出し、日本武尊が、伊吹山の荒ぶる神を征伐する途中、剣を研いだとされ「剣研石」と呼ばれているとか。その後、戸塚ニュータウンの連田公園にて一休み、各所の誘導員の方々に見守られ安全に6Kmを歩きゴールしました。

公民館では、子どもがわくわくするカプセルトイの抽選、「ヤッター、特賞」「一等賞」嬉しい声が響いていました。また、完歩賞・参加賞とクイズ景品を手にして嬉しそう。赤十字奉仕団(大和分団)の方に提供して頂いた“とん汁”に舌鼓、身も心も癒され笑顔がいっぱいでした。参加された皆さんにお礼申し上げます。



「七つ石」



赤十字奉仕団“とん汁”

自主防災部会主導

連区防災訓練

11月24日(日) 場所：大和南小学校



避難誘導訓練



ジャッキ等取扱講習

自主防災組織(自主防災会)は、住民の自発的な活動で地域の実情に即した防災訓練を実施し、地域の防災力の向上を図ることで“いざという時”に落ち着いた行動につながります。生命、身体及び財産を災害から守るには、普段から顔を合わせる地域や近隣の人々が集まり、協力し合い、防災活動に組織的に取り組むことです。今回、大和南小を会場に大和町連区地域づくり協議会自主防災部会主導の「連区防災訓練」が開催されました。

シルバー教養講座開催

高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会大和支部

副支部長 服部日出男

シルバー教養講座」を9月24日(火)から10回(講座は9回)にわたり、開催しました。第1回は、開講式と「抹消動脈疾患のお話」以降、「地震発生の備え」・「運動で心身を若く維持しよう」・「特殊詐欺に会わないため」のお話など、時宜を得たテーマの講座となりました。参加された皆さんは、大変熱心に受講(延べ858人・1回平均95人)され、主催者として大変有意義な教養講座であったと思います。また、大和老連のクラブ長さんには、会場の準備・受付のご協力を頂き、ありがとうございました。

10回目の社会見学は、111人の参加を頂きバス3台で豊川稲荷参拝と三ヶ日ミカン狩り。参加者から、小さいミカンの方が美味しいよ。日当たりのよい方がなどの声があちこちで上がり、3個しか食べられなかった。僕は10個食べたなど童心に帰った声が聞こえました。狩りの終わった後、大変多くの方がご家族・知り合いの方などへの土産を購入されてみえました。来年も開催予定です。皆さん、お誘いあわせの上、多くの参加をお待ちしております。



抹消動脈疾患のお話



豊川稲荷参拝と三ヶ日ミカン狩り

『あいさつの日』

活気健全部

部会長 土本 典生

毎月第三日曜日は「家庭の日」です。大和町地区では、その翌日を「あいさつの日」として、各地域でお互いにあいさつを交わそうという運動を実施し、地域の交流を深める活動を行っています。

このたびこの活動の主題となる標語を募集したところ、総数30点の応募があり、大和町連区地域づくり協議会において審査した結果、右記のとおり決まりました。そして、妙興寺の児玉美智子さん、南高井の柴田拓実さん、昭和の小嶋邦義さんの作品が特別賞に選定されています。2025年度から、この標語を合い言葉として使用して、「あいさつの日」の活動を開き、地域の交流を深める活動を行っていきます。

『あいさつの日』

最優秀賞

『あいさつの日』

優秀賞

『あいさつの日』

(妙興寺 児玉 愛梨さん)

『あいさつの日』

(南高井 柴田美智子さん)

『あいさつの日』標語募集審査結果

癒しサロン末廣

開催日時: 第2月曜日 9:30~11:30

会場: 末広3荻安賀集會室 代表: 太田 宮子

8月12日、モーニングセットを提供するふれあいサロン『癒しサロン末廣』取材する機会を得ました。飲み物をいただきながら、おしゃべりに興ずるサロンです。当日は、記録的な熱中症警戒予報発令中で、皆さんの健康状態を知り合う言葉がけから始まりました。ちょっと会話に参加しました。

冷えたスイカに喉を潤わせ、一宮市びさい夏まつり、昨年から一本化されたぎふ長良川花火大会、南海トラフ地震臨時情報に進みました。コーヒーのおかわり後は、カラスの行動、日光川周辺の小動物、犬の飼い方等、多方面に広がっていきました。最後に、旧大和公民館の活用、連区の中央部に南北バス開通、将来ビジョン……、時間を忘れ、自由に皆さんに健康を暗示しつつ、日々の生活を送る幸せをいただきました。ありがとうございました。



第36回

ひとり暮らし高齢者 ふれあいの集い

期日: 11月27日(水) 場所: 尾州ファッションデザインセンター



社会福祉協議会大和支会(※)では、民生児童委員の協力を得て、連区にひとり住まいの高齢の方と地域の皆さんのふれあいの場を設けています。

今年は、「イメイカアイランダーズ」を招いて、ハワイアンミュージックとフラダンスなどを鑑賞し、楽しいひと時を皆さんといっしょに過ごしました。顔なじみの方に会えて喜び合った、ゆったりとした時間を取り戻したとか、嬉しい声を多くいただきました。

町内の「ふれあいサロン」にも出席し、親交を重ねている方も多く見受けました。

※大和町連区地域づくり協議会を構成する団体の一つです



登城前に全員で記念撮影

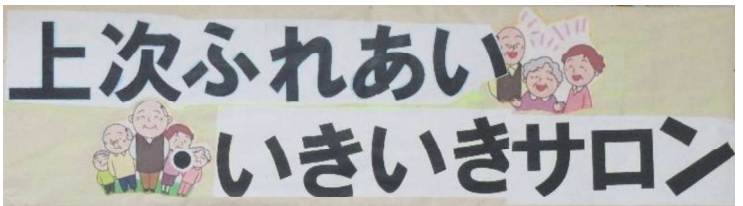
成人講座 社会見学

成人学習部長 土本 典生

2024年度の成人講座は、「より充実した人生を送るために」のテーマで、10月19日から5回の講座を開催、そして11月20日に社会見学を実施しました。

当日は天候にも恵まれ、講座受講生52人が参加、午前中は彦根城への登城や城下町の散策を楽しんだ後、地元産の食材を主とする定食を堪能しました。午後は関ヶ原古戦場記念館へ入館、最初に1階のグラウンド・ビジョンで迫力ある音や振動など戦場の雰囲気を感じられる映像を鑑賞しました。その後、特別展「関ヶ原一よみがえる天下分け目の戦い」を観覧、さらに5階の展望室では古戦場全体を見渡すことができ、関ヶ原の戦いのスケールの大きさを実感することができました。

参加者のみなさんのご協力もあり、予定通り公民館に全員無事に帰ることができました。ありがとうございました。



開催日時: 不定期 会場: 上次公民館 代表: 水谷 好之

11月16日、ふれあいサロンで「菊花大会」を催すと聞き、訪問しました。会場は、家庭で長い月日をかけて育てた自信作「菊」が所狭しと並べてありました。

今日は、菊全体の印象、大きさ、花・葉・色など各部位の評価観点を基に、出品された菊を皆さんで投票、そして、表彰をする日でした。

スタッフさんのあいさつに始まり、自薦他薦を含めてにこやかに会が進みました。表彰された方より「菊づくりには、愛ある行動があってできる」「玄関先の菊を通行される方から美しいねと声をかけていただいている」とか、幸せを吐露してみえました。

来年は天候不順もなく育てたいという声をいただき、最後に記念撮影をしてサロンを閉じました。



記念撮影



菊の審査